



こうけんINFO

平成20年
6月吉日
(創刊号)

はじめま
して!

「こうけんINFO」では今後、施設の社会貢献活動に関する情報(INFO)を提供していきます。創刊号では、今春の新人支援員による施設訪問をご紹介します。

施設の地域における役割を

学ぶ：社会貢献支援員 新任研修

平成20年4月、社会貢献事業は立ち上げから5年目を迎えました。今春、新たに5名の社会貢献支援員が各地の老人福祉施設を拠点として活動をはじめました。支援員は、2週間の研修で事業の意義や支援に必要な知識・技能を身につけたのち、それぞれの担当地域に着任します。今回は、交野市の2施設明星、天の川明星の協力を得て、地域における施設機能の理解をねらいとした施設実地研修が行われました。

豊年福祉会 明星

最初に訪れた明星は、105名の高齢者が暮らす軽費および特別養護老人ホームです。法人事務長の徳山CSW軽費相談員の浜崎CSW、特養相談員の西中CSWの3名の方々から、それぞれの事業への思いが語られました。



徳山CSW：「兼務体制のために、なかなか深く関われないのが残念。各々の切り口でできる限りのことをし、あるものを活かして対応していきたい。これまで主に関わったのは、ホームレスからの居宅復帰支援、DV被害者支援、債務整理の3事例。DV事例では、最初はとまどうばかりだった対象者が、制度や法律の知識を得ることにどんどん強くなる姿を見ることができました。本人が善処する第一歩が見えたらそれでよし、と思いつつながら実践を重ねています。」

研修INFO

・CSW養成研修
6月10日(火)

・CSW・支援員合同

テーマ別研修
7～8月

・CSW事例検討会
8～9月



浜崎CSW：「支援している方の住居のごみ出しには、施設のリフトカーを活用しています。平日も開いているよ。何か困ったらここに来ればよいよ」といつ安心感を人々が抱くことを願っています。」行政や社協の機能が週末に中断する一方、常時現場において活動を運営している施設は、対象者からのニーズの表出や緊急事態にも対応することができま

いろんな記事・情報・ご意見募集中

日々の相談に関わる様々なことや思いをおきかせください。

府社協 社会貢献推進室
(石田・堤添・真田)

TEL: 06-6762-9488

FAX: 06-6762-9472

INFO内容についてリクエスト(ご希望)があればご連絡ください。

西中CSWは、利用者の方々
に声をかけながら、新任支援
員を施設の居住スペースから
支援員ルームでもある支援
物品スペースと案内してくれ
ました。いざという時に対象
者の新たな生活に役立てられ
るよう、シングルベッド、ホーム
こたつ、冷蔵庫3台、食器棚、
テレビ、布団10組が揃えられ
ており、また、食器や鍋など
約10の一人暮らし世帯を支え
るのに十分な生活用品が準備
されていました。

天の川明星



新任支援員研修生の一行は
次に、同じ交野市内の特別養
護老人ホーム夫の川明星を
訪れ、老人施設部会 常任委
員でもある西田施設長より事
業への取り組みについて説明を
受けました。

昭和56年創設の明星では
施設の4階に交野市を一望で
きる地域交流ホールが設計
され、また比較的新しい天の
川明星では、アクセラの容易な
1階に地域交流ホールが設け
られています。



西中CSWと松葉支
援員より、中古家具
の入手と提供方法
についてお話を伺
いました。



「制度は一つの舞台装置。そ
の上でどう演じるかは現場の
我々次第だともう」と語る
西田施設長は、今年度より、
既に兼務体制で活動している
3名のCSWに加え、特養ネ
イサービス・シルバーステーショ
ンの職員からそれぞれ1名ずつ
をCSWとして任命しました。

「人材育成は、これからです。
支援を窓口でさばくような社
会福祉事業の実態が多いなか
社会貢献事業だから地域に
根を張ることができる。『目
前の人を助けたい』というCS
Wの感性とヒートマップを信
じて事業を進めています」と語
りました。

法人内の各事業所にCSW
を配置し、施設全体で事業を
支えています。「具体的な取り
決めはありません。この事業に
必要な手続はただ一つ、施設
長の決裁のみ。カンファレンスな
どと特に形式張らなくとも、
支援するもの同志、伝える方
法はいくらでもあります。こ
れはやってみて初めて実感でき
るんです」。

CSWや職員が主業務の合
間に廊下で支援方を練っ
ているところ、施設長が通り
かかり、その場で状況判断を
仰ぐこともあるそうです。明
星夫の川明星の事業運営に
おいては活動の枠組みを敢
えて取り払うことにより、支
援を要する人々への対応を迅
速で柔軟なものにしていると
言えるかもしれません。

その後、西田施設長から新
任支援員に対し、緊急度の
見極めや支援策の見立て、
対象者の代弁や各関係機関
との調整方法などの実践事
例を交えた説明がなされま
した。

あなたの貢献情報
おまちしています。

